

公益財団法人ソーシャルサービス協会

第 28 回評議員会 議事録

- 1 開催日時 2022年1月21日(金)午後1時10分～午後3時15分
- 2 開催場所 全日自労6F会議室
- 3 評議員 総数 5人
- 4 出席した評議員数
内訳 本人出席 5人
廣瀬肇 福富保名 宮本禮二郎 猪野保正 高木哲次(オンラインによる参加)
欠席者名 なし
- 5 監事の出席 伊藤東一 小太刀美津枝(オンラインによる参加)
- 6 理事の出席
理事長・神田豊和 常務理事・涌井俊夫
- 7 議 題
議題：第1号議案 議事録署名人選出の件
第2号議案 第39回理事会、第40回理事会、第27回評議員会以降近々の事業報告(役員の職務報告等含む)の件
第3号議案 2021年度中間決算報告と監査報告の件
第4号議案 2022年度予算作成にあたっての件
第5号議案 第41回理事会開催の件
第6号議案 第29回評議員会開催の件
- 8 議長等選任および会議成立の定足数の確認
定刻を10分ほど経過して、神田豊和理事長は開会を宣し、涌井俊夫常務理事が定款20条にもとづき評議員会の定足数を報告した。涌井常務理事は、第6波・新型コロナウイルス感染拡大によりZoomによるオンライン参加として高木哲次評議員、小太刀美津江監事のお二人が出席していることを報告。続いて議長に互選で福富保名評議員を選出し、本日の評議員会は定数を満たしたので有効に成立した旨を告げたあと議題に入った。
- 9 議事の経過の要領と審議状況及び決議の結果
上記のとおり出席があったので、本評議員会は適法に成立した。
- 10 福富議長から議事録作成人についての提起があり、涌井俊夫常務理事を出席評議員全員で承認した。

第1号議案 議事録署名人の選出の件

福富議長から指名により、神田理事長が第1号議案である議事録署名人に議長の福富評議員、評議員の

猪野保正、宮本禮二郎の両氏を指名した。

議長はその賛否を問うたところ、出席評議員全員一致で選出した。

第2号議案 第39回理事会、第40回理事会、第27回評議員会以降近々の事業報告(役員の職務報告等含む)の件

福富議長からの指名により、涌井常務理事が第2号議案である第39回理事会、第40回理事会、第27回評議員会以降近々の事業報告以降近々の事業報告、役員の職務状況報告をおこなった。第40回理事会の議事録にもとづく報告につづいて、11月末から12月に行われたオンライン方式による個別所長会議の報告がされた。つづいて、涌井常務理事から2月に予定した第3次内部監査(愛知IT・ワーク・京都事業所)は、新型コロナウイルスの感染状況に鑑み延期とする件、財団の一元化を目的とする中期プロジェクト会議の進捗状況の報告、21年12月22日に都城事業所有川所長より、事業運営に関して「介護職員等特定処遇改善加算」の12月分支払いに関して資金援助の申し出があり、理事長決済にて送金した件が報告された。

福富議長より休憩の提案があり休憩とした。再開後、引き続き第2号議案の報告を継続した。本部の会計担当小林氏より、本部資金繰りの現在の状況と年度中間時点での損益計算書、貸借対照表の報告がされた。つづいて涌井常務理事より、今年の財団創立60周年に向けての資金準備の件、21年12月4日に全日全日自労会館1Fのミスタードーナツより水道管破断による水漏れ事故が発生し、原因調査を依頼し報告を受けている件、ワークセンターの産業廃棄物処理事業の申請した件、内閣府に6月に提出した「事業報告等の届出」は12月に「到達」受理された件、1月17日~18日に財団のHPの閲覧不能事態が発生し、担当者の対応で改善した件が報告された。

福富議長は第2号議案の報告について、出された意見も含めての承認を問うたところ、満場異議なくこれを決議した。

つづいて福富議長より第2号議案の協議事項について指名を受けた涌井常務から、「2022年度年間スケジュール」の諸会議(評議員会・理事会・監事監査・全国所長会議)日程について提案された。

福富議長は承認を問うたところ、2022年度スケジュールは満場異議なく決議された。

第3号議案 2021年度中間決算報告と監査報告の件

福富議長からの指名により、涌井常務理事から2021年度の中間決算について報告がされた。

今期上半期の経営結果は、1,517万円の黒字で、前年対比で740万円の前進。

3事業所にて黒字を達成し、前年との対比で見ると、ITセンターでは前年上期623万円の赤字が765万円の黒字に大きく改善。職業訓練では就職が困難で64万円の赤字でしたが、HP管理で829万円の黒字を確保。ワークセンターでも375万円の黒字と奮闘。介護事業分野では、京都では145万円(前年対比で606万円の後退)の黒字、都城では12万円の赤字(127万円の後退)、仙台では40万円の赤字(288万円の後退)。

介護事業全体では92万円の黒字で黒字額が減少し、前年対比で1,022万円の後退。上期、後退幅が大

きかったのは、①コロナ禍の影響と退職による職員体制の縮小で受け入れ利用者の減少があったこと、②職員の退職に伴う人件費の増加、③介護報酬の改定対応の遅れ等が影響した。旨の報告がされた。

つづいて伊藤東一監事より、監査報告について報告がされた。監査結果と監査意見は次のとおりである。

監査結果

会計種類等は、監査期間中の協会の会計活動の実態と期間末日の財産の状況を正しく反映していることを確認した。また、今期の役員業務執行状況についても適正に執行されていることを確認した。

監査意見

1. 21年度上半期の経営結果は、15,174,261円の黒字となりコロナ禍でも順調に推移した。しかし、事業所毎でバラツキがあり、いくつかの事業所で赤字体質から抜け出せないところもある。これらの事業所に対しては特段の指導を徹底されたい。
2. 一部事業所の会計入力において、本支店勘定残に見られるように、いぜんとして発生伝票の入力漏れがある。適正に処理するよう指導されたい。
3. ワークセンターの勘定科目のうち「清掃外注加工費」については実態に即して、適正な名称を使用するよう改善されたい。
4. 前回指摘した残高証明書類の提出期限については改善されました。しかし、経理のデーター入力期日に一部遅れが発生しています。早急に期日を守るよう徹底してください。
5. 本部業務は適正に執行されているが、事業所の拡大、寄附行為等の財団の今後の発展に必要な業務に必要な力を発揮してください。

報告を受け、猪野評議員より監査意見3の「清掃外注加工費」の改善意見について、監査報告書に載せる必要はないのではないかという意見が出された。神田理事長より本部にてワークセンターと調整修正すると発言された。高木評議員からは、自治体等においても各種補助金制度などもすすめられているので研究が必要だとの発言がされた。

福富議長は第3号議案の提案に対して、出された意見も含めての承認を問うたところ、満場異議なくこれを決議した。

第4号議案 2022年度予算作成にあたっての件

福富議長からの指名により、神田理事長と涌井常務理事から、2022年度予算作成にあたっての報告がされた。前年に比べ財団の会計顧問が公認会計士から税理士に交代したことに伴い顧問料が減額とはなった一方で、新年度は新たに本部での「勤怠管理や給与計算のシステム化」、財団データーの保存システムの新規構築、財団創設60周年記念事業費用、各事業所での設備投資等を想定し、暫定予算としてそれによると必要利益を400万円とし、そのために全事業所での黒字を確保する予算を検討する。

その際、自分たちの置かれた状況を分析して使命を導き出そう、という提案であった。

審議の中で高木評議員からは、いま、財政的に困難な状況は広がり、行政としても就労支援の方向性を模索しているが受け皿がなく厳しい状況にある。新型コロナウイルス感染の第6波の中で「買い物難民」や「災害難民」もたくさんいるソーシャルとしての役割も高まっているとの意見も出された。

審議の結果、福富議長は第4号議案に対して、出された意見も含めての承認を問うたところ、満場異議なくこれを決議した。

第5号議案 第41回理事会開催の件

福富議長からの指名により、神田理事長が第 41 回理事会開催の件について報告した。

開催予定 2022年(令和4年)3月9日 午後1:00~

- 第 1 号議案 第 40 回理事会以降、第 28 回評議員会等近々の報告の件
- 第 2 号議案 2021 年度第三四半期の結果と監査報告の件
- 第 3 号議案 2022 年度事業計画(案)の件
- 第 4 号議案 2022 年度予算(案)の件
- 第 5 号議案 中期プロジェクト計画(案)の件
- 第 6 号議案 育児・介護休業規則改定(産後パパ育休)の件
- 第 7 号議案 第29回評議員会開催の件 3月30日

福富議長は、第 5 号議案の承認を問うたところ、満場異議なくこれを決議した。

第 6 号議案 第 29 回評議員会開催の件

福富議長からの指名により、涌井常務理事から、第 29 回評議員会開催の件が提案がされた。

開催予定 2022 年(令和 4 年)3 月 30 日 午後 1:00~

- 第 1 号議案 議事録署名人の選出
- 第 2 号議案 第 28 回評議員会、第 41 回理事会等以降、近々の報告(役員の職務報告含む)の件
- 第 3 号議案 2021 年度第三四半期の結果と監査報告の件
- 第 4 号議案 2022 年度事業計画(案)の件
- 第 5 号議案 2022 年度予算(案)の件
- 第 5 号議案 中期プロジェクト計画(案)の件
- 第 6 号議案 育児・介護休業規則改定(産後パパ育休)の件
- 第 7 号議案 第 42 回理事会開催の件 6 月 6 日
- 第 8 号議案 第 30 回評議員会開催の件 6 月 24 日

福富議長は、その第 6 号議案の承認を問うたところ、満場異議なくこれを決議した。

以上をもって、すべての議案の審議を終了したので、午後 3 時 15 分、福富議長は閉会を宣言し解散した。

上記の決議を確認するため、議長および議事録署名人の評議員 2 人がこれに署名捺印する。

2022 年 1 月 21 日

公益財団法人ソーシャルサービス協会
第 28 回評議員会
議事録署名人

議 長 福富 保名



評 議 員 猪野 保正



評 議 員 宮本 禮二郎

